



真 心



令和 7年 2月26日

樋川小学校 No21

文 責 岩 網 清 美

学校教育目標 自ら考え主体的に行動し、共に伸びる樋川っ子 ～「成長・感謝・希望」の1年～

こんなに成長しました！ ～学習編～

6年

6年生国語科、定番教材の一つとも言われる「海の命」(作/立松和平)の学習です。子どもの頃、学習した記憶がある保護者の方もおいでるのではないのでしょうか。この学習では、初発の感想をもとに各自が設定した課題を四つもち、一つずつ課題解決を図りながら、最終的には『どうして太一は瀬の主を殺さなかったのか』という共通のゴールに向かいます。

友だちがどんな課題を取り上げているのか、そしてどんな考えを持っているのか、端末を通して知ることができます。もっと深く知りたい、意見を交流したい時は、その友だちと直接対話します。黒板の全文掲示や教科書、端末などを用いて、ペアやグループで



話し合ったり他のグループに移動して別の考えにふれてみたりして、個別最適な学習を進めています。ただ「委ねる」のではなく、亀井教諭は事前に一人一人の考えや学びに目を通し、個に応じたコメントを毎回残し、学びの方向がぶれないように示しています。

亀井教諭曰く「これまで学習した物語文「やまなし」(作/宮沢賢治)の学習が生かされ、さらに学びの深まりや広まりを感じることができ、子どもたち一人一人の成長を感じる」そうです。

目的意識をもって、それぞれ主体的に学びを進め、お互いが関わり合って、読みを深めていく様子が、子どもたちの姿からよく伝わってきました。6年生の授業を見ていて、まさに本校の学校教育目標「自ら考え主体的に行動し、共に伸びる樋川っ子」の姿であると実感しています。



3年



3年生書写の時間の作品です。今日が、「毛筆」最後の時間だったそうです。

毛筆の授業は、3年生から始まります。最初は、習字セットの扱い方、筆の持ち方、片づけ方、始筆・終筆といった「基本のキ」からマスターしていた子どもたちですが、1年経ってこんなに立派に書けるようになりました。教わったことを大切に、とめ・はね・はらいに気をつけて、一画一画丁寧に書いていますね。

書写担当の浅田先生曰く「学びに向かう姿が素晴らしく、授業に集中してどの子もみるみる上達していった」そうです。今後の成長も楽しみです。



3連休明けの昨日は欠席者0でしたが、今日は少し欠席者が増えています。栄養と睡眠を十分とって、今週も乗り切りましょう！